

カリキュラムマップ：スポーツ・健康科学部 看護学科（2022年度）

				ディプロマ・ポリシー							
				1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能		2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力		3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感		4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解	
				(1)豊かな人間性と幅広い教養を備え、看護学の専門的知識と技能を総合的に理解できる。 (2)社会の要請に柔軟に対応するために必要とされる専門的知識をもち、対象者の健康レベル・健康課題を成長発達に応じてアセスメントできる。		(1)看護職及び在宅療養を支援する保健医療福祉専門職の役割と、スポーツ・健康科学分野の専門職との連携により、疾病・介護予防に貢献するためのアプローチについて考察できる。 (2)特定の健康課題のある看護の対象者が、住み慣れた地域社会で尊厳ある療養生活が送れるよう援助方法の計画立案及び具体的な援助を実践できる。		(1)看護師としての職業的アイデンティティの基盤をつくり、専門職として生涯にわたり継続して専門的能力を向上させることの重要性を理解し、具体的なキャリアデザインを計画できる。		(1)多様な文化的背景をもつ様々な看護の対象を理解し、コミュニケーション能力を発揮し、看護専門職として多文化社会における諸問題の解決に向けて理解し考察することができる。	
NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP2(2)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP4(1)		
1	基礎ゼミナール	半期	演習	○							
2	情報処理	半期	講義	○							
3	人間関係論	半期	講義	○							
4	英語コミュニケーションⅠ	半期	講義	○							
5	英語コミュニケーションⅡ	半期	講義	○							
6	英語コミュニケーションⅢ	半期	講義	○							
7	英語コミュニケーションⅣ	半期	講義	○							
8	医療英語	半期	講義	○							
9	英語ゼミナール	半期	演習	○							
10	人体の構造と機能Ⅰ	半期	講義	○							
11	人体の構造と機能Ⅱ	半期	講義	○							
12	人間と栄養	半期	講義	○							
13	微生物学	半期	講義	○							
14	生化学	半期	講義	○							
15	臨床心理学概論	半期	講義	○							
16	発達心理学	半期	講義	○							
17	疾病・治療学Ⅰ（侵襲的治療総論,呼吸器,循環器,腎・尿路）	半期	講義	○							
18	疾病・治療学Ⅱ（消化器,内分泌・代謝,血液・造血器）	半期	講義	○							
19	疾病・治療学Ⅲ（脳・神経,運動器,感覚器）	半期	講義	○							
20	疾病・治療学Ⅳ（アレルギー・膠原,感染,精神科系）	半期	講義	○							
21	疾病・治療学Ⅴ（産科・婦人科系,小児科系）	半期	講義	○							
22	病態論	半期	講義	○							
23	薬理学	半期	講義	○							
24	救急救命Ⅰ	半期	講義	○							
25	救急救命Ⅱ	半期	講義	○	○						

カリキュラムマップ：スポーツ・健康科学部 看護学科（2022年度）

				ディプロマ・ポリシー							
				1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能		2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力		3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感		4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解	
				(1)豊かな人間性と幅広い教養を備え、看護学の専門的知識と技能を総合的に理解できる。 (2)社会の要請に柔軟に対応するために必要とされる専門的知識をもち、対象者の健康レベル・健康課題を成長発達に応じてアセスメントできる。		(1)看護職及び在宅療養を支援する保健医療福祉専門職の役割と、スポーツ・健康科学分野の専門職との連携により、疾病・介護予防に貢献するためのアプローチについて考察できる。 (2)特定の健康課題のある看護の対象者が、住み慣れた地域社会で尊厳ある療養生活が送れるよう援助方法の計画立案及び具体的な援助を実践できる。		(1)看護師としての職業的アイデンティティの基盤をつくり、専門職として生涯にわたり継続して専門的能力を向上させることの重要性を理解し、具体的なキャリアデザインを計画できる。		(1)多様な文化的背景をもつ様々な看護の対象を理解し、コミュニケーション能力を発揮し、看護専門職として多文化社会における諸問題の解決に向けて理解し考察することができる。	
NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP2(2)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP4(1)		
26	スポーツ医学概論	半期	講義	○							
27	東洋医学	半期	講義	○		○			○		
28	臨床検査学概論	半期	講義	○							
29	郷土論（埼玉学）	半期	講義	○					○		
30	疫学	半期	講義	○							
31	公衆衛生学	半期	講義	○							
32	保健医療統計学	半期	講義	○							
33	医療情報学	半期	講義	○							
34	健康科学実践	半期	演習	○		○					
35	保健医療福祉制度論	半期	講義	○							
36	社会福祉学	半期	講義	○							
37	生命倫理学	半期	講義	○							
38	チーム医療論	半期	講義	○		○					
39	基盤看護学概論	半期	講義	○	○	○					
40	生活支援技術論Ⅰ	半期	演習	○	○			○			
41	生活支援技術論Ⅱ	半期	演習	○	○			○			
42	医療支援技術論Ⅰ（ヘルスアセスメント）	半期	演習	○	○			○			
43	医療支援技術論Ⅱ	半期	演習	○	○			○			
44	看護方法論（看護過程）	半期	講義	○	○	○		○			
45	看護理論	半期	講義	○	○			○			
46	看護倫理	半期	講義	○	○	○		○			
47	看護コミュニケーション論	半期	講義	○	○	○					
48	家族看護学	半期	講義	○	○	○					
49	成人看護学概論	半期	講義	○	○	○					
50	成人看護学方法論Ⅰ（急性期）	半期	講義	○	○	○	○	○			

カリキュラムマップ：スポーツ・健康科学部 看護学科（2022年度）

				ディプロマ・ポリシー							
				1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能		2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力		3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感		4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解	
				(1)豊かな人間性と幅広い教養を備え、看護学の専門的知識と技能を総合的に理解できる。 (2)社会の要請に柔軟に対応するために必要とされる専門的知識をもち、対象者の健康レベル・健康課題を成長発達に応じてアセスメントできる。		(1)看護職及び在宅療養を支援する保健医療福祉専門職の役割と、スポーツ・健康科学分野の専門職との連携により、疾病・介護予防に貢献するためのアプローチについて考察できる。 (2)特定の健康課題のある看護の対象者が、住み慣れた地域社会で尊厳ある療養生活が送れるよう援助方法の計画立案及び具体的な援助を実践できる。		(1)看護師としての職業的アイデンティティの基盤をつくり、専門職として生涯にわたり継続して専門的能力を向上させることの重要性を理解し、具体的なキャリアデザインを計画できる。		(1)多様な文化的背景をもつ様々な看護の対象を理解し、コミュニケーション能力を発揮し、看護専門職として多文化社会における諸問題の解決に向けて理解し考察することができる。	
NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP2(2)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP4(1)		
51	成人看護学方法論Ⅱ(慢性期)	半期	講義	○	○	○	○	○			
52	成人看護学演習	半期	演習	○	○	○	○	○			
53	老年看護学概論	半期	講義	○	○	○					
54	老年看護学方法論Ⅰ(医療支援看護)	半期	講義	○	○	○	○	○	○		
55	老年看護学方法論Ⅱ(生活支援看護)	半期	講義	○	○	○	○	○	○		
56	老年看護学演習	半期	演習	○	○	○	○	○			
57	小児看護学概論	半期	講義	○	○	○					
58	小児看護学方法論	半期	講義	○	○	○	○	○			
59	小児看護学演習	半期	演習	○	○	○	○	○			
60	母性看護学概論	半期	講義	○	○	○					
61	母性看護学方法論	半期	講義	○	○	○	○	○			
62	母性看護学演習	半期	演習	○	○	○	○	○			
63	精神看護学概論	半期	講義	○	○	○					
64	精神看護学方法論	半期	講義	○	○	○	○	○			
65	精神看護学演習	半期	演習	○	○	○	○	○			
66	地域健康支援論	半期	講義	○	○	○	○				
67	地域・在宅看護学概論	半期	講義	○	○	○		○			
68	地域・在宅看護学方法論	半期	講義	○	○	○	○	○			
69	地域・在宅看護学演習	半期	演習	○	○	○	○	○			
70	地域包括ケア概論	半期	講義	○	○	○					
71	地域包括ケア方法論	半期	講義	○	○	○	○	○			
72	地域包括ケア演習	半期	演習	○	○	○	○	○			
73	公衆衛生看護学概論	半期	講義	○	○	○					
74	公衆衛生看護活動論	半期	講義	○	○	○	○	○			
75	公衆衛生看護技術論	半期	演習	○	○	○	○	○			

カリキュラムマップ：スポーツ・健康科学部 看護学科（2022年度）

				ディプロマ・ポリシー							
				1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能		2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力		3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感		4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解	
				(1)豊かな人間性と幅広い教養を備え、看護学の専門的知識と技能を総合的に理解できる。 (2)社会の要請に柔軟に対応するために必要とされる専門的知識をもち、対象者の健康レベル・健康課題を成長発達に応じてアセスメントできる。		(1)看護職及び在宅療養を支援する保健医療福祉専門職の役割と、スポーツ・健康科学分野の専門職との連携により、疾病・介護予防に貢献するためのアプローチについて考察できる。 (2)特定の健康課題のある看護の対象者が、住み慣れた地域社会で尊厳ある療養生活が送れるよう援助方法の計画立案及び具体的な援助を実践できる。		(1)看護師としての職業的アイデンティティの基盤をつくり、専門職として生涯にわたり継続して専門的能力を向上させることの重要性を理解し、具体的なキャリアデザインを計画できる。		(1)多様な文化的背景をもつ様々な看護の対象を理解し、コミュニケーション能力を発揮し、看護専門職として多文化社会における諸問題の解決に向けて理解し考察することができる。	
NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP2(2)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP4(1)		
76	公衆衛生看護管理論	半期	講義	○	○	○	○	○			
77	基盤看護学実習Ⅰ	半期	実習	○	○			○			
78	基盤看護学実習Ⅱ	半期	実習	○	○	○	○	○			
79	成人看護学実習Ⅰ	半期	実習	○	○	○	○	○	○		
80	成人看護学実習Ⅱ	半期	実習	○	○	○	○	○	○		
81	老年看護学実習Ⅰ	半期	実習	○	○	○	○	○	○		
82	老年看護学実習Ⅱ	半期	実習	○	○	○	○	○	○		
83	小児看護学実習	半期	実習	○	○	○	○	○	○		
84	母性看護学実習	半期	実習	○	○	○	○	○	○		
85	精神看護学実習	半期	実習	○	○	○	○	○	○		
86	地域・在宅看護学実習	半期	実習	○	○	○	○	○	○		
87	地域包括ケア実習	半期	実習	○	○	○	○	○	○		
88	公衆衛生看護学実習Ⅰ	半期	実習	○	○	○	○	○	○		
89	公衆衛生看護学実習Ⅱ	半期	実習	○	○	○	○	○	○		
90	統合実習	半期	実習	○	○	○	○	○	○		
91	クリティカルケア論	半期	講義	○	○	○		○			
92	リハビリテーション看護	半期	講義	○	○	○					
93	がん看護	半期	講義	○	○	○	○	○			
94	看護実践能力強化演習	半期	演習	○	○	○	○	○			
95	東洋文化と看護	半期	講義	○	○			○	○		
96	看護研究Ⅰ	半期	講義	○				○			
97	看護研究Ⅱ	通年	演習		○			○	○		
98	看護管理学概論	半期	講義	○		○		○	○		
99	国際看護学	半期	講義	○		○		○	○		
100	医療安全論	半期	講義	○		○		○			
101	リプロダクティブヘルス看護学	半期	講義	○	○	○	○	○	○		
102	災害看護学	半期	講義	○	○	○		○	○		